

うだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある
地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。
このコーナーでは、市が取り組む
「まちづくり」や NPO 団体などを紹介します。
問 地域振興課 ☎82・3910/IP ☎88・9094

①可搬式小型消防ポンプが 貸与されました

（東榛原まち協）

6月27日、大和富士ホールで「可搬式
ポンプ貸与式」が行われました。

当日は金剛市長から東榛原まち協の新
会長へ可搬式小型消防ポンプ3台が貸与
されました。

今回の貸与は、少子高齢化で地域の防
災力低下が課題になる中、自分たちの力
で地域を守るため、当まち協が自主防災
組織を結成し、防災活動の支援と協力を
宇陀市に依頼して実現しました。危機管



▲可搬式小型消防ポンプ



▲貸与式の様子

理課と協議を重ね、市が目指す「災
害に備えた安全・安心な暮らしを
実現する」モデル地区として「東榛
原まちづくり協議会地区防災整備計
画」が令和2年度に策定されました。
そして令和2年度は、天満台地域
の榛原中ノ辺公園と榛原赤人公園に
防火水槽が整備され、令和3年度に
は榛原麻呂公園に防火水槽の整備
が予定されています。

貸与式の後には、大和富士ホール前



▲消防隊員の放水訓練

で危機管理課の久保防災アドバイザー
指導の下、当まち協の消防隊員が放水
訓練を実施しました。小型ポンプは扱
いやすく、女性の消防隊員もホースを
的に向けて放水訓練をしました。
これからの貸与された小型ポンプで
の訓練を重ね、東榛原地域がより安心
して暮らせるまちを目指していきたい
と思います。

②下笠間地区の虫送り

（笠間地区まち協）

6月20日、夏至の日を中心に害虫駆
除と虫の供養を兼ねて行われる伝統行
事「虫送り」が行われました。

日暮れ前頃より『どんと辻』と呼ば
れる広場に地域の方々が集まりはじめ



▲供養の様子

ます。
以前は、他県からの見学者や参加者
などのにぎわっていましたが、コロナ
禍の影響もあり地域の参加者のみで開
催しました。行事に使われる松明は各
家庭で持ち寄り、ほら貝と太鼓の音が
周りに響き渡ると松明に火をつけ、山
添村境界付近までご住職を先頭に練
り歩きます。境界付近まで来るとその
松明で焚き火を作り、ご住職が『奉修
虫供養』と墨書きされた札を青竹に挟
んで焚き火の前に立てた後、『般若心
経』を唱えます。その間、参加者も手
を合わせ静かに供養しました。

他の地域等でも多くみられた『虫送
り』行事ですが、農薬の普及、過疎化
や少子化など担い手の不足もあり減少
しています。そのような中でもそ

の土地にあった方法で地元の伝統を伝え
残していけるよう、当まち協では日々活
動を行っています。

③うだの夢朝市in榛原

（菟田野まち協）

7月11日、榛原駅前の「じゆうだひろ
ば」で「うだの夢朝市in榛原」（軽トラ市）
を開催しました。

この催しは、「じゆうだひろば」の活
用として、「榛原地区まち協」の後援で
開催したものです。

オープニングは、アコースティックバン
ド「ファーマーズ」の皆さんによる演奏
でにぎやかに始まりました。
商品は、地元産の枝豆や新鮮野菜、ま



▲ファーマーズのオープニング演奏

た、「よもぎねこ餅」「いなな醤油
「ブルーベリージャム」や「柚子胡椒」

などの加工品や花のポット等も販売し
ました。

来場者は約100人ほどで、お客さ
んの中には「今日はブルーベリージャ
ムを買いに来た」「よもぎ団子や黒豆パ
ンがほしい」など加工品を求めて大勢
の方が買いに來られました。好評で
すぐに売り切れてしまいました。次回
の開催時期や、定期的な開催要望など
の嬉しいお声もいただきました。

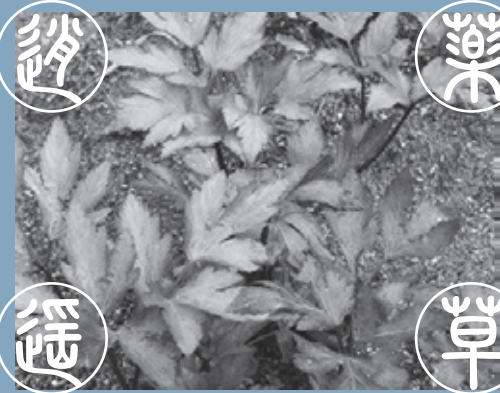
当まち協では、宇陀市や菟田野の
PR事業として出店している『枚方宿
くらわんか五六市』を参考に、一昨年
に夢街道手作りフェスタと協賛で『う
だの夢朝市』を立ち上げて開催してい
ます。

コロナ禍で活動を自粛していました



▲にぎわう夢朝市

が、今回「じゆうだひろば」で出店
開催ができたことでこれからのいろ
んな催しのきっかけになればと思っ
ています。



ノブドウ

ノブドウは、落葉の蔓性植物で、別名をへ
ビブドウやイヌブドウと言います。節があり、
ややジグザグ状に曲がって伸びるのが特徴。
ノブドウは、野山のどこにでも生えていて、
秋に散策していると必ず目に付きます。この
果実を採取して焼酎漬にし、少量（3〜5
ml程度）服用すれば、血糖値を下げ、腎機能
を高め、肝機能を改善してくれます。生活習
慣病で悩んでいる人は、ぜひとも試してみる
価値がある薬草のトップでしょう。
特に、集めた果実を瓶に入れて布か紙を挟
んでふたをし、4〜5年置いてドロドロに発

酵させた液体は、肝臓病（肝硬変の初期まで）
に非常に効果があります。

また、これらの液をガーゼか脱脂綿にひた
し、体の痛いところに貼れば、神経痛、筋肉痛、
関節痛に効果があります。消炎作用に優れて
いるため、皮膚病などの炎症を鎮めてくれま
す。

一方、蔓にも驚くべき効果があります。乾
燥した蔓20gを、約1ℓの水で40分から
1時間ほど煎じ、ろ過したものを、1日分の
茶代用として服用し続けると、花粉症が改善
し、アレルギーやアトピーも改善します。



▲カラフルな実をつけます

※当市で「薬草活用講演会」をしていたいた
村上光太郎先生の連載より一部抜粋

薬草逍遙（やくそうしょうよう）
毎回「薬草」に関わる内容を連載でお届けする
コラムです。

問 商工業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075